

2010年度

| | | | | | | | | |
|--|--|----|-------|----------|--|--|--|--|
| 科目名 | 基礎ゼミナールⅡB | | | | | | | |
| 担当教員 | 近藤 篤俊 | | | | | | | |
| 配当 | 人社2 | | コード | 32601 | | | | |
| 開期 | 後期 | 講時 | 水曜日2限 | 単位数 1 | | | | |
| 授業テーマ | 「事業の言語」としての簿記・会計を理解して「計数感覚」を身に付けよう。(後半) | | | | | | | |
| 目的と概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・会計を知るための基礎としての「簿記」について、ゼミ形式で初歩から行います。 ・コンピュータを「実践的に活用」できるようにするための手法を習得します。 ・ゼミ活動の全体を通じて、学生としての「基礎的能力」を身につけます。 ・ゼミナールⅡAに引き続いて、1年間の総仕上げを行います。 | | | | | | | |
| 成績評価法 | <p>授業への参画度に重点を置き、ゼミ時間内の発言や課題提出状況、演習態度等を含めて総合的に判断を行います。 (授業への参画度&課題作成65%、期末テスト35%の割合)</p> | | | | | | | |
| テキスト | ゼミ初回時に指示します。 | | | | | | | |
| 参考書 | ゼミ初回時に指示します。 | | | | | | | |
| 履修に当たっての注意・助言 | <ul style="list-style-type: none"> ・ゼミ内容に即した1年間の目標をそれぞれ作成し、ゼミ内で助け合い、協力しあいつつ、その目的を達成しましょう。 ・外部の検定試験等や、競技会に参加することによる、客観的な効果測定も考えています。(任意) ・遅刻をしない事。遅刻者に対するチェックについて大変厳しく行っているので十分注意して下さい。 ・言われた事だけを行うだけではなく、ゼミの目的・理由・効果を毎回確認し、自由自在に応用展開が出来る様に、積極的な態度でゼミに望んでもらう事を期待します。 ・内容によって、他のゼミとの合同開講となる場合があります。 | | | | | | | |
| 講義計画 | | | | | | | | |
| 8. テーマ別調査・学習・討論・分析・実験 (その5) 9. テーマ別調査・学習・討論・分析・実験 (その6) 10. テーマ別調査・学習・討論・分析・実験 (その7) 11. テーマ別調査・学習・討論・分析・実験 (その8) 12. 年度報告まとめ作業 (1) 13. 年度報告まとめ作業 (2) 14. 年度報告発表会 15. まとめ・反省会 | | | | | | | | |